

外来での食物経口負荷試験のご案内

現在、入院で食物経口負荷試験を行う予定としている一部の患者さんに、外来での実施へと変更をお願いしています。（該当の患者さんへは、検査1～2週間前に病院より個別に連絡をしております。）

外来での食物経口負荷試験は、**来院時間や持ち物が入院とは異なる部分があります**。以下をよくお読みになってご来院ください。

【時間・スケジュール】

- 負荷試験当日は、**8:40 までに来院**し、受付を済ませて（再来機に診察券を通して）から、直接2Gカウンターにお越しください。（入院受付へお越しいただく必要はありません。）
- 検査が終了し、帰宅する時間の目安は、以下の通りです。
 - 単回法（1回で負荷する方法）： 12:00頃
 - 分割法（2-3回に分けて負荷する方法）： 14:30頃
- ※ 帰宅時間はあくまでも目安で、前後する場合があります。
- ※ 症状が遅れて出ることが予測される場合等、医師から事前に説明があった場合は、単回法でも14:30まで経過を観察することがあります。
- ※ 負荷試験による症状が遷延した場合には、帰宅時間が遅くなったり、入院が必要となる場合もあります。

【持ち物】

- ① 負荷試験で用いる食品
- ② 食器類（①を摂取する際に必要なお皿、お箸、スプーン、フォーク等）
- ③ **昼食（おにぎり）**、飲み物（お茶、お水など、普段から召し上がっているもの）
 - ※ 外来での負荷試験では、昼食を病院から提供することが出来ません。
 - ※ 付き添いの方の分も、おにぎりをご持参ください。
 - ※ 様々なアレルギーをお持ちの方が同室にいらっしゃるため、昼食は塩おにぎりのみでお願いします。（パンやおかずをご持参することはご遠慮ください。）
 - ※ 単回法で、12時帰宅予定の場合は、昼食のご持参は不要です。
- ④ 緊急時の薬（内服薬、エピペン）
- ⑤ （急遽一泊入院が必要となった場合のために）入院準備一式、（お持ちの場合は）入院書類一式
- ⑥ 母子手帳
- ⑦ 感染症チェック表
 - ※ 外来で実施の場合も、**病棟と同様の感染予防対策が必要**となります。書類をご記入の上、ご持参ください。

【その他】

- ※ 感染症予防の観点から、検査室へは、患者さんご本人と保護者 1 名以外は入室が出来ません。
- ※ 途中で付き添いを交代することは出来ません。

安全な負荷試験実施のため、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら平日 15:00~16:45 の間にアレルギー科外来までお問い合わせください。

(連絡先) 電話：03-3416-0181 (代) アレルギーセンター外来